

決算特別委員会を開催

平成30年度の事務事業を慎重に審査

議会は、平成30年度一般会計ほか7特別・3企業会計の決算等を審査するため、10月21日・24日・25日・28日・29日の5日間にわたって決算特別委員会を開催しました。

同委員会では、少子・高齢化の進展等で市税収入の大幅な増加が見込めず、社会保障関連経費が増大する中、まちづくりを進めなければならないため、これまで以上に安定した財政運営が求められることを踏まえ、各事務事業に対して質疑が行われました。

決算特別委員会委員

（委員長） 有山 正
（副委員長） 中武 貞
（委員） 山 藤 田 門 妹 泉 漆 広 松 長 田
口 田 中 川 尾 原 瀬 岡 友 口
幸 優 紘 正 大 周 ひ ち 克 敬
勤 久 子 幸 信 介 義 み 由 規 勝 信

各会計別決算額

(単位：千円)						
区 分	歳 入	歳 出	翌年度繰越財源	※1 実質収支	前年度実質収支	※2 単年度収支
一 般 会 計	135,710,112	133,418,265	726,290	1,565,557	1,673,748	▲108,191
国民健康保険	42,051,768	41,316,664	0	735,104	561,662	173,442
土 地 取 得	292,397	292,397	0	0	0	0
自動車駐車場	104,452	333,089	0	▲228,637	▲294,592	65,955
財 産 区	102,012	102,012	0	0	0	0
介護保 険	31,319,160	30,839,983	0	479,177	554,369	▲75,192
後期高齢者医療	6,195,455	5,896,965	0	298,490	275,166	23,324
母子父子寡婦福祉資金貸付金	88,913	74,141	0	14,772	63,488	▲48,716
区 分	収益的収入		収益的支出		※3 純 利 益	前年度純利益
企業会計	水道事業	6,715,396	5,393,942	1,321,454	1,493,276	
病院事業	9,697,486	9,727,667	▲30,181	▲967,187		
下水道事業	12,572,172	10,625,389	1,946,783	1,788,104		

※1 実質収支は、歳入から歳出と翌年度繰越財源を引いたものです。
※2 単年度収支は、実質収支から前年度実質収支を引いたものです。
※3 純利益は、収益的収入から収益的支出を引いたものです。また、純利益、前年度純利益のマイナス（▲）は純損失です。

不測の事態に備え 柔軟な財政運営を

自由民主党議員団 田口敬規

【質問】平成30年度は大阪北部地震など複数の災害が発生し、本市でも緊急的な対応が必要となったが、同年の決算に対する認識を聞く。

【答】なお、職員給与の削減等に頼ることなく、不測の事態にも柔軟に対応できる財政運営を要する。

【答】災害復旧事業債や財政調整基金の活用、職員給与の削減等に取り組んだ結果、単年度収支は赤字となったものの、実質収支は約16億円の黒字

【質問】平成30年度は、基礎的・一定維持するこが、財政への影響を最小限に抑えられたと認識している。

【答】若年層へ積極的に本市の魅力発信を

【質問】本市PR大使のミューシヤンをイベントに招いた経費が支出されているが、若年層へのアピールが弱いと感じる。若年層が本市のよさを理解すれば、定住促進や人口誘導につながるかと考えるため

【質問】本市PR大使のミューシヤンをイベントに招いた経費が支出されているが、若年層へのアピールが弱いと感じる。若年層が本市のよさを理解すれば、定住促進や人口誘導につながるかと考えるため



大阪北部地震で被害を受けた市庁舎（土木部中部別館）

若年層に対する本市の魅力発信策について聞く。
【答】公式インスタグラムに写真や動画を投稿し、20代を中心とした若年層に本市の魅力やPRしている。また、本市テーマソングの制作を進めており、多くの世代に歌い継がれるよう、小学校から大学までの若年層を中心に働きかけ、本市の魅力や市内外へ発信していきたい。



「天の川クリーン&ウォーク」での海洋プラスチックごみに関する啓発パネル展示

【質問】委託料を支出して計509公園を管理しているが、除草の基準や頻度について聞く。
【答】管理する公園が多数あり、行政だけで管理するのは難しいため、市民団体等と協力して除草等の公園管理を行うような取り組みが必要と意見しておく。



保健所で保護された猫

【質問】地域で支える知財、仕組みづくりを
【答】平成30年度に認知症初期集中支援事業の利用件数が見込みより少なかった理由と対策を聞く。
【答】なお、身近な地域で認知症高齢者を見守り、支える仕組みづくりをより一層進めるよう要望する。

【質問】本市が負担金を支出する北河内二次救急医療協議会と高度救命救急医療協議会の体制を聞く。
【答】なお、今後も救急患者に適切な医療を迅速に提供するため、近隣各市との連携による持続的な医療体制の充実を要している。
【質問】本市が負担金を支出する北河内二次救急医療協議会と高度救命救急医療協議会の体制を聞く。
【答】なお、今後も救急患者に適切な医療を迅速に提供するため、近隣各市との連携による持続的な医療体制の充実を要している。



対象者に送付されたがん検診無料クーポン券

【質問】平成30年度の状況を見ても、本市のがん検診受診率はまだ低いと考える。国のがん対策推進基本計画では、より効果的な受診勧奨等の対策が求められているが、本市の取り組みを聞く。
【答】なお、がん罹患経験者の人として、今後もさらに創意工夫し、受診率向上を図るよう要望する。



改修が行われた学校トイレ（氷室小学校）

【質問】平成30年度の状況を見ても、本市のがん検診受診率はまだ低いと考える。国のがん対策推進基本計画では、より効果的な受診勧奨等の対策が求められているが、本市の取り組みを聞く。
【答】なお、がん罹患経験者の人として、今後もさらに創意工夫し、受診率向上を図るよう要望する。



バスで通学する杉中学校の生徒（国際ゴルフ場前バス停）

【質問】平成30年度は、バス通学を要する杉中学校の生徒140人近くを対象に遠距離通学生徒通学費補助金を交付しているが、対象外の氷室台や杉貫谷にも通学距離が2キロ以上ある生徒がいる。こうした生徒の通学路は安全上の問題があると考え、現状を把握しているのか。
【答】なお、子どもと安全を第一に考え、補助対象地域の拡大を要望する。

【質問】平成30年度は、バス通学を要する杉中学校の生徒140人近くを対象に遠距離通学生徒通学費補助金を交付しているが、対象外の氷室台や杉貫谷にも通学距離が2キロ以上ある生徒がいる。こうした生徒の通学路は安全上の問題があると考え、現状を把握しているのか。
【答】なお、子どもと安全を第一に考え、補助対象地域の拡大を要望する。

学校トイレ 改修工事を進め 洋式化率向上を

日本共産党議員団 広瀬ひとみ

【質問】平成30年度末の学校トイレの洋式化率は約40%というが、契約不調に進んでいない。年度当初に契約不調になると夏休み中に工事が終了しないなど、学校生活に影響が生じると考えるが、対策の検討状況を聞く。
【答】トイレ改修では比較的実施すべき工事の種類の多く、他の工事に比べてスケジュール調整に時間がかかることが不調の要因と考える。現在、

【質問】平成30年度は、バス通学を要する杉中学校の生徒140人近くを対象に遠距離通学生徒通学費補助金を交付しているが、対象外の氷室台や杉貫谷にも通学距離が2キロ以上ある生徒がいる。こうした生徒の通学路は安全上の問題があると考え、現状を把握しているのか。
【答】なお、子どもと安全を第一に考え、補助対象地域の拡大を要望する。

【質問】平成30年度は、バス通学を要する杉中学校の生徒140人近くを対象に遠距離通学生徒通学費補助金を交付しているが、対象外の氷室台や杉貫谷にも通学距離が2キロ以上ある生徒がいる。こうした生徒の通学路は安全上の問題があると考え、現状を把握しているのか。
【答】なお、子どもと安全を第一に考え、補助対象地域の拡大を要望する。

【質問】平成30年度は、バス通学を要する杉中学校の生徒140人近くを対象に遠距離通学生徒通学費補助金を交付しているが、対象外の氷室台や杉貫谷にも通学距離が2キロ以上ある生徒がいる。こうした生徒の通学路は安全上の問題があると考え、現状を把握しているのか。
【答】なお、子どもと安全を第一に考え、補助対象地域の拡大を要望する。

【質問】平成30年度は、バス通学を要する杉中学校の生徒140人近くを対象に遠距離通学生徒通学費補助金を交付しているが、対象外の氷室台や杉貫谷にも通学距離が2キロ以上ある生徒がいる。こうした生徒の通学路は安全上の問題があると考え、現状を把握しているのか。
【答】なお、子どもと安全を第一に考え、補助対象地域の拡大を要望する。

保健所の保護動物 殺処分ゼロの継続を

連合市民の会 漆原周義

【質問】平成30年度は、保健所で保護した動物の殺処分を行っていないというが、本市が殺処分ゼロで推移した期間を聞く。
【答】また、犬猫の虐待に関する相談は、平成30年度に何件あったのか。

【答】なお、引き続き殺処分ゼロの維持を目指し、積極的に動物愛護の啓発に取り組みよう要望する。

【答】本市では、平成28年度からの3年間、殺処分を行っていない。

【答】また、犬猫の虐待に関する相談は、平成30年度に何件あったのか。

【答】なお、引き続き殺処分ゼロの維持を目指し、積極的に動物愛護の啓発に取り組みよう要望する。

【答】本市では、平成28年度からの3年間、殺処分を行っていない。

【答】また、犬猫の虐待に関する相談は、平成30年度に何件あったのか。

【答】なお、引き続き殺処分ゼロの維持を目指し、積極的に動物愛護の啓発に取り組みよう要望する。

【答】本市では、平成28年度からの3年間、殺処分を行っていない。

【答】また、犬猫の虐待に関する相談は、平成30年度に何件あったのか。

【答】なお、引き続き殺処分ゼロの維持を目指し、積極的に動物愛護の啓発に取り組みよう要望する。

【答】本市では、平成28年度からの3年間、殺処分を行っていない。

【答】また、犬猫の虐待に関する相談は、平成30年度に何件あったのか。

【答】なお、引き続き殺処分ゼロの維持を目指し、積極的に動物愛護の啓発に取り組みよう要望する。

【答】本市では、平成28年度からの3年間、殺処分を行っていない。

【答】また、犬猫の虐待に関する相談は、平成30年度に何件あったのか。

【答】なお、引き続き殺処分ゼロの維持を目指し、積極的に動物愛護の啓発に取り組みよう要望する。

【答】本市では、平成28年度からの3年間、殺処分を行っていない。

【答】また、犬猫の虐待に関する相談は、平成30年度に何件あったのか。

【答】なお、引き続き殺処分ゼロの維持を目指し、積極的に動物愛護の啓発に取り組みよう要望する。

【答】本市では、平成28年度からの3年間、殺処分を行っていない。

【答】また、犬猫の虐待に関する相談は、平成30年度に何件あったのか。

【答】なお、引き続き殺処分ゼロの維持を目指し、積極的に動物愛護の啓発に取り組みよう要望する。

【答】本市では、平成28年度からの3年間、殺処分を行っていない。

【答】また、犬猫の虐待に関する相談は、平成30年度に何件あったのか。

【答】なお、引き続き殺処分ゼロの維持を目指し、積極的に動物愛護の啓発に取り組みよう要望する。

【答】本市では、平成28年度からの3年間、殺処分を行っていない。

【答】また、犬猫の虐待に関する相談は、平成30年度に何件あったのか。

【答】なお、引き続き殺処分ゼロの維持を目指し、積極的に動物愛護の啓発に取り組みよう要望する。

【答】本市では、平成28年度からの3年間、殺処分を行っていない。

【答】また、犬猫の虐待に関する相談は、平成30年度に何件あったのか。

【答】なお、引き続き殺処分ゼロの維持を目指し、積極的に動物愛護の啓発に取り組みよう要望する。

【答】本市では、平成28年度からの3年間、殺処分を行っていない。

【答】また、犬猫の虐待に関する相談は、平成30年度に何件あったのか。

【答】なお、引き続き殺処分ゼロの維持を目指し、積極的に動物愛護の啓発に取り組みよう要望する。

【答】本市では、平成28年度からの3年間、殺処分を行っていない。

【答】また、犬猫の虐待に関する相談は、平成30年度に何件あったのか。

【答】なお、引き続き殺処分ゼロの維持を目指し、積極的に動物愛護の啓発に取り組みよう要望する。

【答】本市では、平成28年度からの3年間、殺処分を行っていない。

【答】また、犬猫の虐待に関する相談は、平成30年度に何件あったのか。